

履歴書記入上の注意点

※履歴書は、本学所定の書式（word）を用い作成し、pdfファイルとして保存、提出ください。

- a 年月日は西暦で記入してください。
- b 「性別」の記載は任意とします。
- c 「年齢」は記入時の満年齢を記入してください。
- d 「学歴」は、大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上と認められる学校卒業以上の学歴を有する者は、これらの学歴（学位、称号を含む）のすべてについて記入し、その他の者は、最終学歴について記入してください。
- e 博士課程を出て未だ博士号を取得していない者の学歴は、「博士課程単位取得満期退学」と記入してください。
- f 大学の別科、専攻科については「学歴」欄に、研究生、聴講生等は「職歴」欄に記入してください。
- g 学位、称号の他、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、教員等の資格についても「学歴」欄に記入してください。この場合、登録番号も付記してください。
- h 外国における資格については正確に記入するとともに、その資格の内容についても併記してください。
- i 外国留学については、学生としての留学の場合は「学歴」欄に、研究者としての留学の場合は「職歴」欄に記入してください。
- j 「職歴」は、職歴のすべてについて記入し、各職歴について、在職期間、職名、職位等が明確になるように記入してください。なお、現職については必ず「現在に至る」と明記してください。
- k 審査にあたって、過去の出産・育児・介護による教育・研究中断期間について配慮を希望される場合は、その旨記載してください。
- l 自営業、主婦、無職等についても省略せず「職歴」欄に記入してください。
- m 専門分野や担当科目に直接関係のある職歴については、できるだけ具体的に記入してください。（例：看護学科の教員で看護師経験のある者の当該看護師時の勤務病棟等）
- n 「学会及び社会における活動等」は、専攻、研究分野等に関連した事項について記入してください。なお、所属学会名は正確に記載してください。
- o 外国人の場合は、第一言語で記入して差し支えありませんが、その場合は訳文を添付してください。